



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 みずほリース株式会社

コード番号 8425 URL <https://www.mizuho-ls.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津原 周作

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 高橋 利之 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	350,131	△8.0	17,803	△0.7	21,920	20.3	17,997	43.7
2020年3月期第3四半期	380,513	42.7	17,927	△0.2	18,219	△6.6	12,523	△4.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 14,812百万円 (4.8%) 2020年3月期第3四半期 14,129百万円 (39.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	372.10	—
2020年3月期第3四半期	257.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,588,526	205,540	7.6
2020年3月期	2,348,416	195,780	7.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 195,471百万円 2020年3月期 185,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	42.00	82.00
2021年3月期	—	40.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	44.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	△7.3	23,500	△10.6	25,500	△4.5	20,000	14.2	413.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日 (2021年2月9日) 公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	49,004,000株	2020年3月期	49,004,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	632,727株	2020年3月期	640,003株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	48,368,322株	2020年3月期3Q	48,653,353株

（注）期末自己株式数には、当社の株式給付信託（BBT）が保有する当社株式数（2021年3月期3Q 631,900株、2020年3月期 639,200株）が含まれております。

また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式数（2021年3月期3Q 634,873株、2020年3月期3Q 349,960株）が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

2021年2月9日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 契約実行高	9
(2) 営業資産残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、世界経済・日本経済ともに、一部で持ち直しの動きが見られたものの、新型コロナウイルスの蔓延により厳しい状況が継続しました。足元では感染の再拡大に伴う景気悪化が懸念され、先行きについては不透明な状況が続くと見込んでおります。

こうした状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間のリース・割賦、ファイナンス及びその他の契約実行高の合計は、前年同期（2019年12月期）比3.5%増加の1,019,562百万円となりました。

リース・割賦の契約実行高は、通信事業者の事業展開ニーズ等を捉えたことで情報通信機器の取り扱いが増加しましたが、新型コロナウイルスの影響を受け、総じて契約実行高が減少したことにより、前年同期比7.9%減少の477,221百万円となりました。ファイナンスの契約実行高は、短期の商流ファイナンスが増加したこと等から、同16.2%増加の542,341百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期に不動産ブリッジ案件の満了に伴う物件の売却が重なったことから、前年同期比8.0%減少の350,131百万円となりました。売上総利益は営業資産残高の積み上げによるリース収益の増加によって差引利益（資金原価控除前の売上総利益）が増加したことに加え、外貨調達金利の低下により資金原価が減少したことから、同4.7%増加の36,885百万円となりました。営業利益は前年同期に信用コストの戻入益が発生した一方、当期は小口の引当を計上したことから、同0.7%減少の17,803百万円となりましたが、経常利益は持分法による投資利益の増加により、同20.3%増加の21,920百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加に加えて、投資有価証券売却益が特別利益で発生したことから、同43.7%増加の17,997百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔リース・割賦〕

リース・割賦の売上高は前年同期に不動産ブリッジ案件の満了に伴う物件の売却が重なったことから、前年同期比7.5%減少して339,275百万円となりましたが、営業利益は同12.6%増加して15,684百万円となりました。

〔ファイナンス〕

ファイナンスの売上高は前年同期比14.6%減少して10,266百万円となり、営業利益は前年同期に大口の信用コストの戻入益が発生したこともあり、同23.7%減少して5,871百万円となりました。

〔その他〕

太陽光発電事業所を対象としたブリッジ案件が前期で満了したことにより、その他の売上高は前年同期比62.1%減少して589百万円となり、営業利益は同76.9%減少して99百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース・割賦、ファイナンス及びその他の営業資産残高の合計は前期（2020年3月期）末比10.6%増加の2,312,638百万円となりました。

セグメント別では、リース・割賦（割賦未実現利益控除後）の残高は前期末比9.4%増加の1,605,603百万円、ファイナンスの残高は同13.5%増加の707,035百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、営業資産残高の増加に伴い、前期末比12.6%増加の2,252,954百万円となりました。

内訳は、短期借入金の前期末比53.5%増加の394,094百万円、長期借入金が同1.7%減少の794,724百万円、コマーシャル・ペーパーが同12.2%増加の750,800百万円、債権流動化に伴う支払債務が同3.1%増加の135,263百万円、社債が同31.6%増加の178,072百万円となっております。

また、純資産合計は205,540百万円、自己資本比率は7.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日に公表した2021年3月期の通期連結業績予想は、新型コロナウイルスの蔓延による厳しい経済状況が継続し、一部の業種について、景気悪化に伴う設備投資計画の先送りや、信用コストの増加等の影響を見込んで策定いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、厳しい経済状況下ではありましたが、コロナ禍におけるお客様の多様なニーズを捉えた営業活動により営業資産残高を着実に積み上げたことに加え、信用コストが低位で推移したことや持分法投資利益の増加等の貢献もあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初通期予想値水準に到達いたしました。

こうした足元の業績動向、並びに改めて新型コロナウイルス感染拡大の影響の検証等も踏まえ、2021年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細は、本日（2021年2月9日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,789	16,384
受取手形及び売掛金	886	202
割賦債権	141,812	130,062
リース債権及びリース投資資産	1,082,088	1,173,407
営業貸付金	271,323	299,092
その他の営業貸付債権	129,676	200,586
営業投資有価証券	221,866	207,357
賃貸料等未収入金	6,560	3,136
その他	72,019	42,566
貸倒引当金	△1,752	△2,298
流動資産合計	1,947,272	2,070,496
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	245,533	304,445
賃貸資産前渡金	656	13
賃貸資産合計	246,190	304,458
社用資産		
社用資産	3,455	3,626
社用資産合計	3,455	3,626
有形固定資産合計	249,646	308,085
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	101	149
賃貸資産合計	101	149
その他の無形固定資産		
のれん	63	37
ソフトウェア	5,801	5,296
その他	396	1,300
その他の無形固定資産合計	6,261	6,634
無形固定資産合計	6,363	6,784
投資その他の資産		
投資有価証券	119,131	170,890
破産更生債権等	5,448	11,908
繰延税金資産	2,609	3,019
その他	18,431	17,854
貸倒引当金	△487	△511
投資その他の資産合計	145,134	203,161
固定資産合計	401,143	518,030
資産合計	2,348,416	2,588,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,318	34,002
短期借入金	256,732	394,094
1年内償還予定の社債	—	40,000
1年内返済予定の長期借入金	185,358	181,171
コマーシャル・ペーパー	669,100	750,800
債権流動化に伴う支払債務	105,242	104,018
リース債務	8,772	9,297
未払法人税等	4,098	2,132
割賦未実現利益	2,097	2,461
賞与引当金	1,018	501
役員賞与引当金	94	7
役員株式給付引当金	56	—
債務保証損失引当金	15	10
その他	32,218	35,252
流動負債合計	1,314,123	1,553,748
固定負債		
社債	135,332	138,072
長期借入金	622,890	613,553
債権流動化に伴う長期支払債務	25,979	31,244
役員株式給付引当金	211	232
退職給付に係る負債	2,655	2,578
受取保証金	31,296	33,180
その他	20,147	10,375
固定負債合計	838,512	829,237
負債合計	2,152,635	2,382,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,088	26,088
資本剰余金	23,941	23,941
利益剰余金	131,579	145,366
自己株式	△1,745	△1,725
株主資本合計	179,863	193,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,430	4,976
繰延ヘッジ損益	△1,060	△481
為替換算調整勘定	△1,005	△2,683
退職給付に係る調整累計額	△41	△11
その他の包括利益累計額合計	5,323	1,800
非支配株主持分	10,594	10,069
純資産合計	195,780	205,540
負債純資産合計	2,348,416	2,588,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	380,513	350,131
売上原価	345,273	313,246
売上総利益	35,240	36,885
販売費及び一般管理費	17,313	19,081
営業利益	17,927	17,803
営業外収益		
受取利息	44	6
受取配当金	324	290
持分法による投資利益	536	5,348
その他	206	100
営業外収益合計	1,111	5,745
営業外費用		
支払利息	500	776
社債発行費	268	240
投資損失	—	517
その他	49	92
営業外費用合計	818	1,627
経常利益	18,219	21,920
特別利益		
投資有価証券売却益	456	3,817
関係会社清算益	—	230
特別利益合計	456	4,048
特別損失		
投資有価証券売却損	—	3
投資有価証券評価損	61	33
特別損失合計	61	36
税金等調整前四半期純利益	18,615	25,932
法人税、住民税及び事業税	4,849	5,900
法人税等調整額	830	1,527
法人税等合計	5,679	7,428
四半期純利益	12,935	18,504
非支配株主に帰属する四半期純利益	411	506
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,523	17,997

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	12,935	18,504
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,537	△2,556
繰延ヘッジ損益	△236	585
為替換算調整勘定	△1,150	△2,067
退職給付に係る調整額	△9	25
持分法適用会社に対する持分相当額	53	321
その他の包括利益合計	1,193	△3,691
四半期包括利益	14,129	14,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,898	14,474
非支配株主に係る四半期包括利益	230	338

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	366,935	12,023	1,555	380,513	—	380,513
セグメント間の内部 売上高又は振替高	286	657	14	957	△957	—
計	367,221	12,680	1,569	381,471	△957	380,513
セグメント利益	13,935	7,690	430	22,055	△4,128	17,927

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,128百万円には、セグメント間取引消去192百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,320百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	339,275	10,266	589	350,131	—	350,131
セグメント間の内部 売上高又は振替高	227	639	109	976	△976	—
計	339,503	10,905	699	351,108	△976	350,131
セグメント利益	15,684	5,871	99	21,655	△3,851	17,803

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,851百万円には、セグメント間取引消去429百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,281百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 契約実行高

第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	325,412	33.0	328,679	32.2
	オペレーティング・リース	151,934	15.4	116,739	11.5
	リース計	477,347	48.4	445,418	43.7
	割賦	40,869	4.2	31,802	3.1
		518,216	52.6	477,221	46.8
ファイナンス		466,649	47.4	542,341	53.2
その他		—	—	—	—
合計		984,866	100.0	1,019,562	100.0

(注) リースについては、第3四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	1,082,088	51.8	1,173,407	50.7
	オペレーティング・リース	245,635	11.7	304,595	13.2
	リース計	1,327,723	63.5	1,478,002	63.9
	割賦	139,715	6.7	127,600	5.5
		1,467,439	70.2	1,605,603	69.4
ファイナンス		622,866	29.8	707,035	30.6
その他		—	—	—	—
合計		2,090,305	100.0	2,312,638	100.0

(注) 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。